

事業所名	放課後等デイサービス ここ第2教室
------	-------------------

公表日 2026年 6月 9日

		チェック項目	はい	いいえ	未回答	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	5	0	0		
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	3	2	0		・もう少し余裕が必要。 ・利用者の方が少ない時ができてしまう事があるから、そうならないように呼びかけ等の工夫が必要。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	2	2	1		・トイレや洗面台の高さが車椅子用に対応していないため、改善が必要だと思う。 ・トイレがバリアフリーではない。 ・バリアフリーなし。(室内)手すりなし。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	5	0	0		
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	5	0	0		
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	1	3	1		・PDCAまでできていない。
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5	0	0		
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	3	2	0		・伝えてはいるが動いていないと感じる。
	9	第三者による外部評価(※)を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	3	1	1	・実地指導にて。	・監査があったことは知っているが、その結果は知らない。 (※第三者による外部評価:都道府県の認証を受けた中立的な民間の第三者機関から、サービスの質を客観的に評価してもらう仕組み)
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	5	0	0		
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラム(※)が作成、公表されているか。	5	0	0		(※総合的な支援の推進と、事業所が提供する支援の見える化を図るため、運営基準において、5領域(「健康・生活」「運動・感覚」「認知・行動」「言語・コミュニケーション」「人間関係・社会性」との関連性を明確にした、事業所における支援の実施に関する計画)
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	5	0	0		
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	4	0	1		
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	5	0	0		
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	4	0	1		
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	5	0	0		
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	5	0	0		

適切な支援の提供	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	5	0	0		
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	5	0	0		
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	5	0	0		
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	3	2	0	・日による。	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	4	1	0		
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	5	0	0		
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動(※)」を複数組み合わせ支援を行っているか。	3	2	0		・地域との交流等ができていない。 ・地域交流が出来ていない。 (※放課後等デイサービスでは、厚労省のガイドラインに基づき「自立支援活動」「生活能力向上活動」「創作・表現活動」「地域交流活動」の4つを基本活動としている)
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	5	0	0	・自己選択と提供のバランスを工夫している。	
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	3	2	0		・サービス担当者会議等が行われていないので、行う必要があると思う。
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	3	1	1		
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	4	1	0		・支援級は保護者からの連絡が全てなので、すれ違うこともあった。
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	2	2	1		・児童発達支援センターとの情報共有はあるが、保育園や幼稚園との共有はない。
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	1	4	0	・まだ学校を卒業した利用者がいないため、提供する機会がないが、今後提供することはある。 ・まだその前例がない。 ・しているのかもしれないが、把握していない。	
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	1	3	1	・なんとも言えない。	
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	0	5	0		・もっと交流を増やしても良いのでは？
	33	(自立支援)協議会(※)等へ積極的に参加しているか。	1	2	2	・会社にて代表が参加。	(※(自立支援)協議会:地域の関係者が集まり、地域における課題を共有し、その課題を踏まえて、地域のサービス基盤の整備を進めていくこと及び関係機関等の連携の緊密化を図る役割を担っている)
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	5	0	0		・できていない。 ・保護者会など、保護者の交流を深める機会をもっと設けてもいいと思う。
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)(※)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	0	4	1		(※家族支援プログラム:障害児の家族に対して相談援助や情報提供、心理的サポートを行うことを目的としたプログラム。「ペアレントプログラム」「ペアレントトレーニング」「ペアレントメンター」などがある)
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	5	0	0		
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	5	0	0	・希望者のみ面談。都度送迎時に会話をしている。	・モニタリングや面談等はできているが、面談の回数等は増やしても良いと思う。

保護者への説明等	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	5	0	0		
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	5	0	0		
	40	保護者会等の活動の支援や開催等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。	0	5	0		・できていない。 ・増やしても良い。 ・保護者のお茶会的な軽い雰囲気楽しく雑談出来る機会があると素敵だと思う。(希望者がいるかアンケート)
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	5	0	0		
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	5	0	0		
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	5	0	0		
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	5	0	0		
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	2	3	0	・秋祭りだけでなく他にも増やしても良いと思う。	
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	3	2	0	・訓練は地震と火災のみ。	・周知が足りていない。
	47	業務継続計画(BCP)(※)を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	4	1	0		・救出訓練はしていない。 (※業務継続計画(BCP):大災害や感染症などの予期せぬ状況下でもサービスを継続し、迅速に復旧するための指針)
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	5	0	0		
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	3	1	1	・保護者との共有のみ。	
	50	安全計画(※)を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	5	0	0		(※利用者の安全を確保するために、設備点検や職員研修、緊急時対応訓練などを計画的に実施するための計画書。年度ごとに見直し、実行可能なものへ更新している)
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	3	1	1		
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	1	4	0		・できていない。 ・起動していない思う。
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	4	1	0		・虐待に対しての意識の相違がある。
	54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	4	1	0	・組織的決定していない。現在、対象者がいないから？	